

世界的な品評会 モンドセレクション



飛騨市古川町老之町の長(渡辺久郎社)の日本酒「蓬萊」の二銘柄が、欧州で開かれた世界的な品評会・モンドセレクションで最高金賞に輝いた。国内の酒は七点が選ばれたが、一社で二銘柄のダブル受賞は唯一の快挙。

飛騨の酒2銘柄、最高金賞

飛騨市の渡辺酒造店

た世界的な品評会・モンドセレクションで最高金賞に輝いた。国内の酒は七点が選ばれたが、一社で二銘柄のダブル受賞は唯一の快挙。

モンドセレクションで最高金賞を受けた「蓬萊超吟しずく」(左)と「蓬萊大吟醸」を示す渡辺久憲専務(飛騨市古川町老之町、渡辺酒造店)

吟しずく」と「蓬萊大吟醸」。今回は七十二カ国が参加、酒類では千七百米の山田錦を35〜40%まで精白し、低温で通常の倍の約四十日間をかけて発酵。圧搾機は用いず、もろみを酒袋に入れて落ちるしずくを集める「袋吊(づり)」と呼ばれる製法で、純度の高い酒を採った。熟した果実のような香りと豊潤な味わいが特徴という。超吟しずくは七百二十円、大吟醸は同三千五百円、一・八は瓶五千二百五十円。問い合わせは同店、電話0577(73)3311。